

広報

まつだい 1985/3月

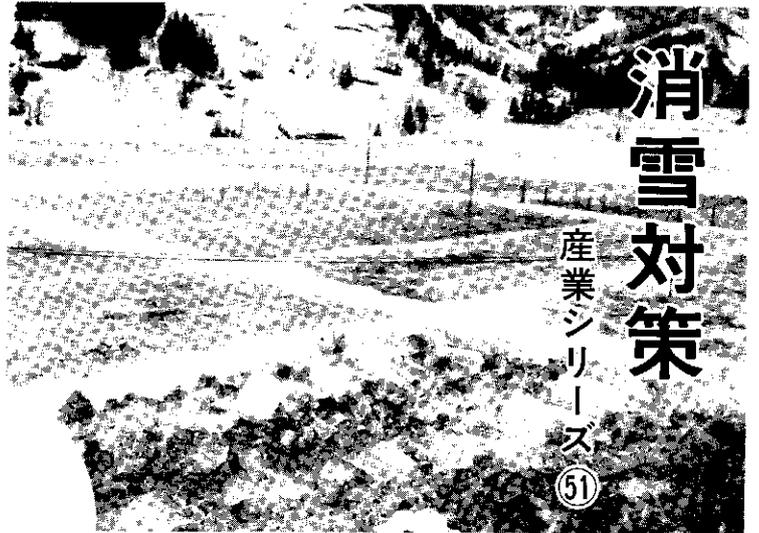
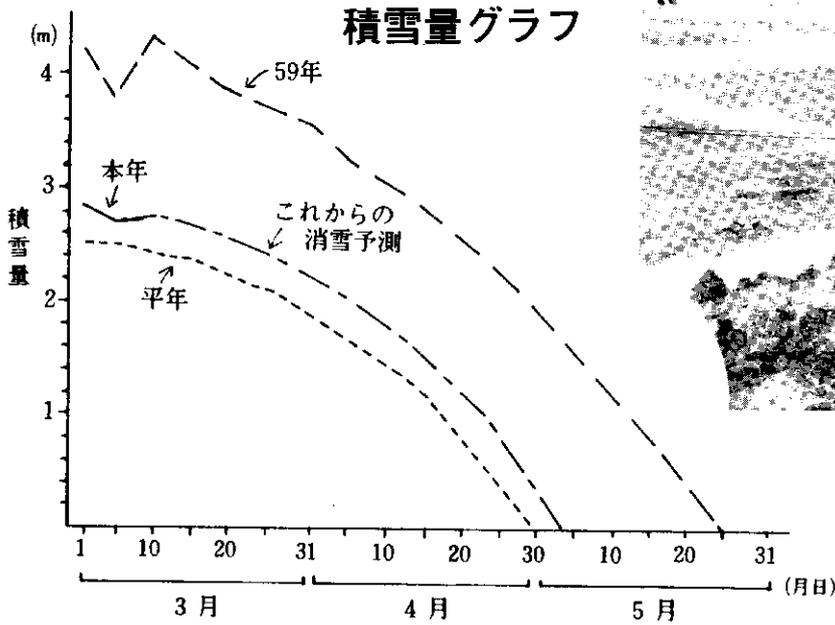
■発行 新潟県松代町総務課 電話 松代7-2220番 昭和60年3月25日 第304号



旅
立
ち

《人口の動き》 男3,110(+2) 女3,136(-2) 計6,246(±0) 世帯数1,713(-2)
3月1日現在 出生7 死亡3 転入6 転出10

① 現在の積雪量と消雪予測



苗代用地の早期消雪を図り
適期田植えができるように
努力しましょう。

② 目標とする田植時期・播種時期

苗代用式	田植時期	播種時期
稚苗	5 / 10 ~ 5 / 20	4 / 17 ~ 4 / 30
中苗	5 / 15 ~ 5 / 25	4 / 15 ~ 4 / 25
成苗	5 / 20 ~ 5 / 30	4 / 15 ~ 4 / 25

4 / 10を目標に、苗代
予定地の消雪に努めま
しょう。

③ 適期播種のためには、約3週間の消雪促進が必要です。

次のような方法で消雪を促進しましょう。

ア. 融雪促進剤散布

散布量と効果

融雪促進剤	10アール当り散布量	融雪促進日数
土	250~300kg	5~12日
灰	50	5~12
畦カル	100~150	2~7
ニカブラック	30~50	5~14
日鉄	60~150	5~14

イ. 溝堀り・畦立て……空気からの熱伝達によって融雪促進

ウ. 散水……灌漑水のかけ流し、井戸水の散水などにより融雪促進

エ. 機械除雪……機械力により雪を除去する。

若月君(千年出身)が初V

三月八日全日本スキー選手権大会が岩手県雫石スキー場で男女の滑行が行われ、昨年近畿大学を卒業した若月等君(千年出

身)が会心の滑りを見せ二位に0・04秒差をつけビッグタイトルを手中にした。

新潟までを走って ～さわやかランニング～ 完走の感想

松代町松代

富沢 エヨ子

広い体育館のランニングコースをトントンと走っている。どつかのかあちゃんに、「かあちゃん

んどうして走ろうと思ったのですか？」とマイクを向けられたらまず「走っているんな事を忘れ、自分の健康と体力づくり・疲労回復が出来る」と答えない。○オの誕生日、体育館に行き「走らせて下さい。」と受付したら、二階のランニングコースに案内され、一周百八十米と標示されてあった。機械(トレーニングマシン)の取り扱いと、腰痛体操を職員から教えていただき、とても元気づいて毎日走ろうとその時は思った。二十分走り、十分機械を使用しようと思った。ところがなかなか思うように実行されないけれど自分なりに難めています。走り始めて五ヶ月、最初は松代から新潟まで走れるか、途中でダウンするとはずかしいなどと心配しながらさわやかランニングに挑戦しました。三月の初め「かあちゃん後十二kmで新潟にゴールす

るぜ」と言われ、「マーアーもうですか」と自分ながらびっくりした。走り始めて二ヶ月位いで足がとても楽しくなり、始めはぜんぜん出来なかつた機械を使つての腰痛体操も楽しく出来る様になりました。

走って汗をかき、全身を動かしての汗、着替えた時の身体の軽さ、気持よさは最高の気分です。また運動の汗は働いた汗とどっか違っています。

少しでも時間を作れる方は是非一度いらっしやいませんか？家庭での腕回し、アキレスケン伸し、深呼吸など少しの運動でもやりにくいものですが、体育館ですと、不思議にのびのびと大手を振ってやれる気分になれる場所です。

ランニングコースの一角から高校生が青春と社会人になる為の教育を受けている姿を見て、次の角からは、小荒戸部落を囲む山波にだれがいた。春の知らせかなー。北越北線のトンネル掘りを待っている山。次の角では太平のミツ友シルク工場など、太平や菅刈の山々その奥には私の生れ育った部落があり、もう少し低ければなつかしい郷里が毎日見られるのになあーと考えながら走れる気持になった今日この頃です。



わたしたちの国保

4月1日から国民健康保険証が変わります。

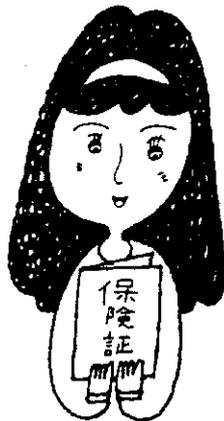
お手持ちの保険証を確認しておいてください。

▽今年(二年)に一度の国民健康保険証更新の年に当たり「うす水色」に変わります。

いままでの「はだ色」の保険証は三月末で使用できませんので注意して下さい。

▽退職者保険証も、うす水色の「退」国民健康保険退職被保険者証に変わりますので一緒に引き換えになります。

▽新しい保険証は、各区長さん、



をとおして、各世帯にとどけます。

▽㊦被保険者証の交付を受けている方も、三月末で使用できません。今後引き続き㊦の被保険者証の交付を希望される方は新たに役場国保係で申請して下さい。

五十九年度 松代高校進路状況

去る三月一日、九十八名の若者が松代高校を巣立って行きました。丙午の学年、新教育課程最初の学年として、進学、就職ともに困難が予想されたのですが、予想したよりは波瀾もなくそれぞれの道に進んで行きました。

① 進学

◎ 大学・短大

現・浪合わせて、約三十名が受験しました。三月十八日現在、浪人は全員が合格を決め、よく健闘したのに対し、現役の合格率は五十一%台でした。スタートの遅い現役に比べ、やはり浪人有利です。特に、私立大学では、現役は、完全に浪人に水をあげられています。倍率、難易度が最近よく言われる「私高国低」の傾向は、松代高校でも例外ではないようです。

〈合格大学〉

新潟大学二名、山形大学二名、早稲田大学、法政大学、立教大

◎ 専修学校、専門学校

最近流行のコンピュータ関係への進学が増えています。即戦力として企業からの期待も大きい専修、専門学校ですが、実際は、その内容もさまざまあるようです。中途退学者が多数でることや、その実態など、マスコミでもたびたび話題になっていることはご承知のとおりです。しっかりとした目的を持ちやる気のある生徒を送り出すことを、私達も心掛けています。

〈合格専修、専門学校〉

北里大学附属北里保健衛生専門学校、関東労災看護専門学校、

◎ 就職

② 就職

◎ 公務員

延三十二名が受験しましたが、合格率はわずか、三十一%でした。近年の社会状態を見ても、なかなかむずかしい状況にあります。警視庁四名、国家公務員初級一名、地方公務員一名、郵政一名、自衛隊三名、

◎ 民間企業

厳しいと言う前評判どおり、求人企業数も前年度を百社程度下回りました。しかし、教師、

生徒とも、気を引きしめて、就職活動にあたったのが功を奏したか、予想以上の好結果でした。ここ数年、県内に弱電関係の企業が誘致され、県も、県内での就職を促していますが、松代においては、交通手段一つ考えて

も、地元就職はまだまだ厳しい現実のようです。しかし、その中で八名の生徒が松代、十日町、上越周辺に就職を決めてくれたことは、一条の光明と言えると思います。

◎ 就職地域

		(含、公務員)		
		男	女	計
県内	県	3	6	9
	外			
外	関東	24	22	46
	岐阜	0	2	2
	石川	0	1	1
計		27	31	58

◎ 民間業種

		男	女	計
専門・事務		2	10	12
サービス		13	7	20
販売				
製造		7	12	19
計		22	29	51

新春囲碁大会開催される

豪雪のため延々になっていた新春囲碁大会が三月十日(日)総合センターにおいて二十名の棋士が参加して熱戦を展開した。

大会は段級位別に四ブロックに別れてのリーグ戦が行われ、それぞれのブロック優勝をめざした。

成績は次のとおりです。

Aブロック

- 一位 村山悦夫(松代中学校)
- 二位 横尾好和(峠)
- 三位 関谷光夫(松代)

Bブロック

- 一位 丸山恵一(蒲生)
- 二位 高橋幸平(室野)
- 三位 柳 一郎(松代)

Cブロック

- 一位 樋口昭一(松代)
- 二位 斉木賢秀(室野)
- 三位 高橋秀夫(松代)

Dブロック

- 一位 佐藤達夫(室野)
- 二位 植木直栄(松代)
- 三位 柳藤十郎(松代)



家庭内暴力

家庭内暴力児に共通する性格面でのいくつかの特徴は、知識的な発達に比べて、精神面での発達が極端におくれている——ひとこと言えば、年齢のわりに幼児性が強いことです。

具体的に言いますと、わがままで自己主張が強く、物の見方に幅がない、自分のことについては敏感だが他人に対しては鈍感で思いやりのない、しつと深い——などです。

また、いわゆる“他罰的な傾向”が強いことも家庭内暴力児の特徴です。「うまくいかなかった原因は相手にあり、自分はいつの場合も悪くない。自分がダメになったのは親のせいで、あれもしてくれない、これもしてくれない」——と被害者意識が強いのが目につきます。

■物を買って与えるのは不満の解消にはならない

こうした被害者意識は、いつまでも過去へのこだわりとなって心の中に残ります。「ボクが十歳のときはこうだったのに、いま弟にはこんなにやっている。ズルイ! きたネエー!」こうした過去への不満が、小学生の高学年になると少しずつ表面化してきます。しかし、この時期は、まだ親が力で抑えられますし、また、物を買ってやることなどでその場はしのげます。決して不満は“解消”したわけではないのですが——

ところが、中学生ともなると、事情が違ってきます。受験問題、友達関係、親子関係などの悩みが複雑にからみ合ってくると、自己コントロールが効かなくなることがあります。そんなとき、例えば母親がテストで良い点をとってきた弟をほめたりしますと、兄の不満が一挙に爆発することがあります。

「じゃあ、オレは頭がワルイのか」などと口走って、手近にあったコップなどを投げつけたりします。「ガチャーン!」。母親は「何するの!」と言いつつも、胸ぐらなどをつかまされると恐怖感が先に立ち「キヤー!」と叫んで外に飛び出す——その姿を見て子供は「口ばかりで、いざとなると大したことないじゃないか」——これが家庭内暴力につながっていくのです。

■親は暴力におびえず、開き直す

子供の暴力をエスカレートさせないようにするには、親は暴力に対する恐怖感を乗り越え、開き直すことです。おびえて騒いだり、何でも買い与えたりすると、ますます暴力を誘うことになります。き然とした態度で接してください。

また、家庭内暴力を起こす家庭の特徴としてよく言われるのは、次のようなことです。母親は口うるさく神経質で極端に世間体を気にし、父親は家庭での権威がなく、気が弱くて厳しさをやけじめに欠ける——

家庭内暴力は、夫婦の関係、親子関係など家族のきずながほころびたところに“芽”を出します。家族内の問題点が極端な形で表れる、家族の在り方に警告を発している——それが、子供から親に向けられる暴力、つまり家庭内暴力であることを、いま一度よく考えてみたいものです。

選挙ひとくちメモ

②

選挙の種類

総選挙 衆議院議員の選挙のことで任期満了、解散による選挙があります。

通常選挙 参議院議員選挙で三年毎に半数を改選します。

一般選挙 地方公共団体の議員の任期満了による選挙。

長の選挙 地方公共団体の長(任

期四年)については、任期満了のほか、直接請求による解職、退職等によって行われるものです。

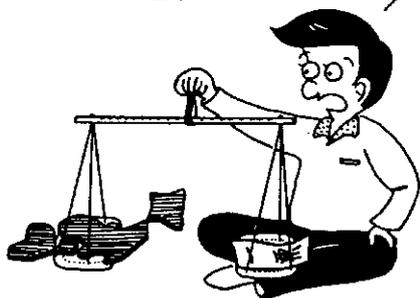
補欠選挙 当選人が議員の資格を取得の後死亡、退職によって欠けた場合に欠員を補充するために行われます。

市町村の議会議員の場合では、欠員が定数の六分の一を超えた時または、六分の一以下でも長の選挙がある場合には同時に行われます。

このほか設置選挙、再選挙、

増員選挙等があります。

「みんな知ってる? この重さ…」
—明るい選挙—



もう一つの忘れもの

町役場への転居届もすませた。郵便局の方の手続きも終わった。

だが「もう一つ大事なことをお忘れではありませんか?」あなたと行動を共にする「愛車」の「変更登録」です。(申請先は陸運事務所長岡支所)

五九年四月一日以降転居、結婚等で住所を移された方で、「変更登録」の済んでいない方(軽自動車の方は除く)はとりあえず、車の「登録番号」と「新住所」を郵便ハガキか電話でお知らせ下さい。

連絡先

上越市本町五番六号

上越財務事務所収税課

Tel 〇二五五(二五)二二一一

(内線二四〇)

おじやまします

大越忠製作所新潟工場



春の息吹が日毎に感じられる三月一日、室野部落峠寄りの外れにある大越忠製作所新潟工場を訪ねた。

端午の節句につきものの五月人形の製作をやっており、階下は製品と原材料の山で、二階が仕事場になっており、この茶の間で工場長さんから話を伺う。どんなきっかけから始められ

たのですか。

この工場の本社は埼玉県であり、私は以前九年ばかりそこへ出稼していたのですが、その後都合により家に入ることになり、こちらでやってみないかということの内職から始めたのが昭和三十八年です。

その後本社社長さんのはからいで製品までを一貫製作するよ

うになり、今の所へ移ったのが昭和四十八年です。

家庭内職についてはここが草分けと聞いていますが。

そうですね。内職については三十八年からになります。現在では奴奈川地区中心に約百軒くらいにお願いをしております。従業員の方は何人くらいですか。

農業をやられている方が多く、夏場は組立の前の段階の下ごしらえということをやっておりますが、冬場になると現在七人でこの組立作業をやっているわけです。

階下の方にタイムレコーダー等ありましたが、勤務時間と仕事の内容をお聞かせ下さい。

勤務時間は八時から午後五時までとなっております。日曜日が休

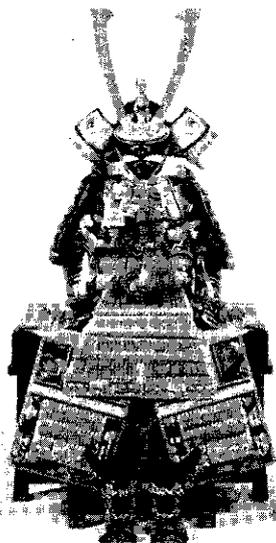
みです。手先の仕事で、金具を止めたりする作業です。一冬では、四〇〇〇体近い製品ができあがります。

どんなことに苦勞されていますか。

祝い物、カザリ物ということ。製品には気を使い、又、当初は冬場の交通事情が悪く製品、材料の搬出入には背中にたよることもありました。現在でも、

輸送には大変気をつかっています。

大体三月いっぱいを目安に今年節句に向けての武者人形作りにはりきっているそうです。ここで作られている製品は一端本社へ輸送し、問屋さんからデパート等へ出まわるそうです。製品の銘は「忠保作」というのだそうです。

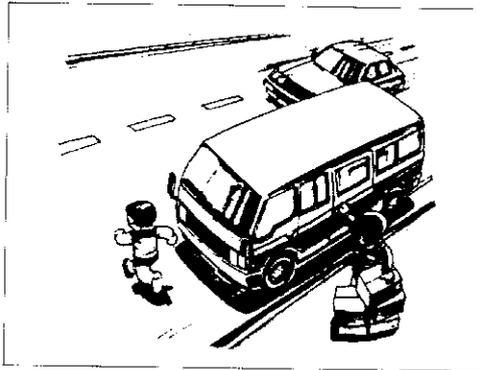
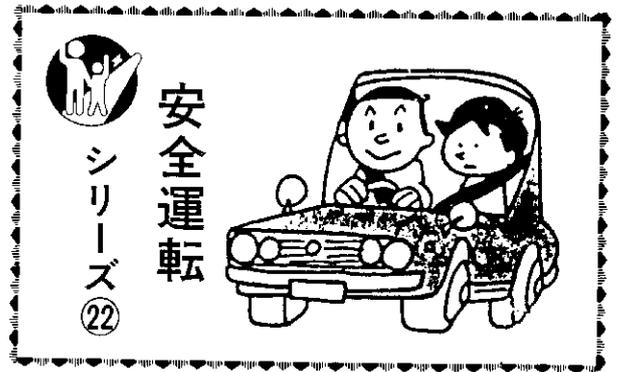


武者人形



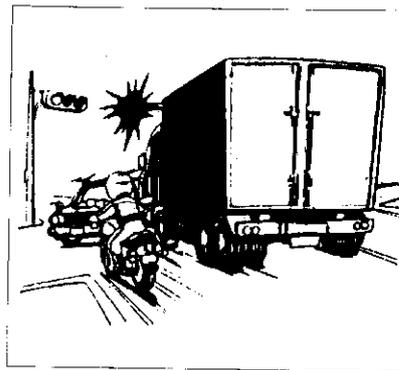
長かった冬も終わりを告げ、春の息吹を感じる頃となりました。車の交通量が大幅に増加するため、交通事故の発生が心配される所です。

4月6日～15日までの10日間、春の全国交通安全運動が実施されます。4月になると新入学、新入園のかわいい子供達の姿が目に見えます。このかわいい子供達を交通事故の犠牲にしないようドライバーの方は、十分注意してハンドルを握って下さい。

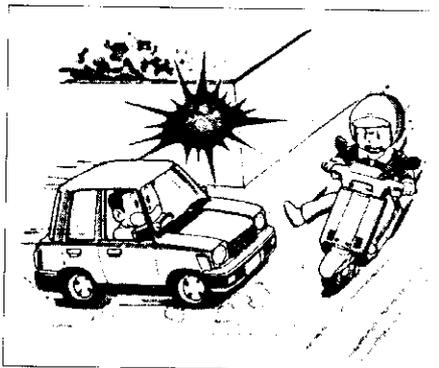


駐停車している車の陰からの横断は、歩行者も車や道路の様子が見とおせず、ドライバーがらも見えないという「落とし穴」があります。

気をつけよう
こんな時
こんな場面



二輪車には、対向右折車が、大型車の陰になって見えないという「落とし穴」があり、車の方も大型車の後から来てくる二輪車は見えません。



住宅地などの比較的交通量の少ない交差点では、つい安全確認を怠りがちになります。信号機のない小規模は交差点などは特にそうで出合頭の事故が多発しやすい「落とし穴」といえます。

大特

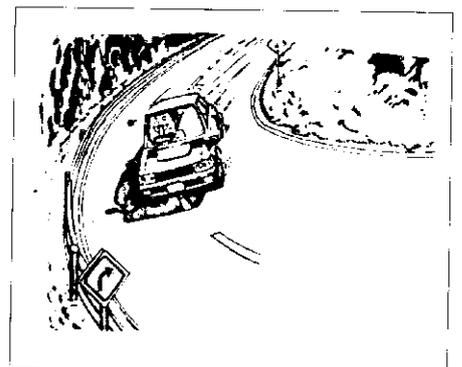
自二

小特

原付

免許更新日のお知らせ

郊外の、交差点などが少ない道路では、スピードほげや、漫然運転に陥りやすいものです。スピードオーバーでの路外逸脱、漫然運転での正面衝突など郊外のカーブや単調な直線路では大事故の「落とし穴」が隠れています。



本年も4月より安塚警察署、郡安全協会のご好意により、松代町で免許更新事務を行うこととなりました。

4月から11月までの間、毎月第三金曜日に町総合センターにおいて実施いたしますのでご利用下さい。

4月19日(金)に更新事務
手続きを実施いたします。

8時30分より受付いたします。

◎免許更新に必要なもの

写真一枚、免許証、収入証紙二千円分、協会費千二百円、用紙代三五〇円

自二

大特

普通

大型

部落紹介シリーズ ②③

田代部落紹介 (紹介者 中村悌一氏)

田代は、県道、松代―高柳線
の中間に位置し、鯖石川ダムの
ある所で、降雪は、町では一番
に少ないのであるが石黒、蒔平
蓬平、会沢川の各支流の合流地
点で山谷が多くて耕地に恵まれ
ない村であった。

県道は、安田、松代線として
明治二十四年に開設され、テト
―馬車―人力車と、歴史も古く
柏崎や安田駅からの生活物資や
郵便車なども通過が見られ当時
は、松代町の玄関口であった県
道端に、「お休み所(茶屋)」
が一時は五軒も出来て華やかな
時代もあったと伝えられます。
明治の初期までは、信州街道
とも松之山街道とも言われる道
と、魚沼方面より、清水―田代
秋葉山―蒔平―小貫方面に、尾
根から屋根へと古道があつて、
街道が交叉していた。田代に集
中したのは、支流の合流地点に
浅瀬があつたことであろう。
松之山街道は主として、善光
寺信仰に使用されていたのか、
「湯本経て、善光寺に至る」と、
古い道標も見られるのである。

仙納の城峯地に登り、松代秋葉
山を通つたと、伝えられている。
田代に、珍しいのは、貝の地
層があつて白く見える程に貝が
多く、鶏に与えていた位で、全
国でも稀に見るものでしょう。

この貝の層は、裏山まで続い
ていて、学説からすると火山活
動の激しかった時代に、海底が
隆起したと言われています。

最近土木工事が多くなり、石器
土器片が数多く発見され、土器
片は、川向いより出土したもの
村の中から出土したものは、同
じ型であつて、鯖石川が谷底に
ならない平地の時代に、鮭や川
魚、鳥獣を食糧にしていた、先
代人の生活の営みがあつた所
であります。

村の中央に十二神社があつて
杉大木は、一本になりましたが
大正年代までは、鯖石川沿いに
は、柏崎市宮平に次ぐ大木が多
くあつて、誇りにしていたと伝
えられています。

慶長四年(一五九九)の御由
諸書上帳には、諏訪様社地と共
に、記載されてあつて、宮殿を



建てたのが、延宝八年(一六八
〇)と判明されました。勸請年
代は不明ですので、四百年を記
念して出身者の方々の御協力を
得て、昨年石の鳥居を建立し、
お祝いをいたしました。

田代の村は、若月、中村の二
姓からなり、相互の血縁は深く
「上村」が中村姓、「下村」が
若月姓という家並であつた。
両菩提寺の過去帳を拝見します
と、明暦元年(一六五五)古聖
良春居士(茂左エ門父)を筆頭
に、三百年前後、宝永年代まで
四十二名を見られるのでありま

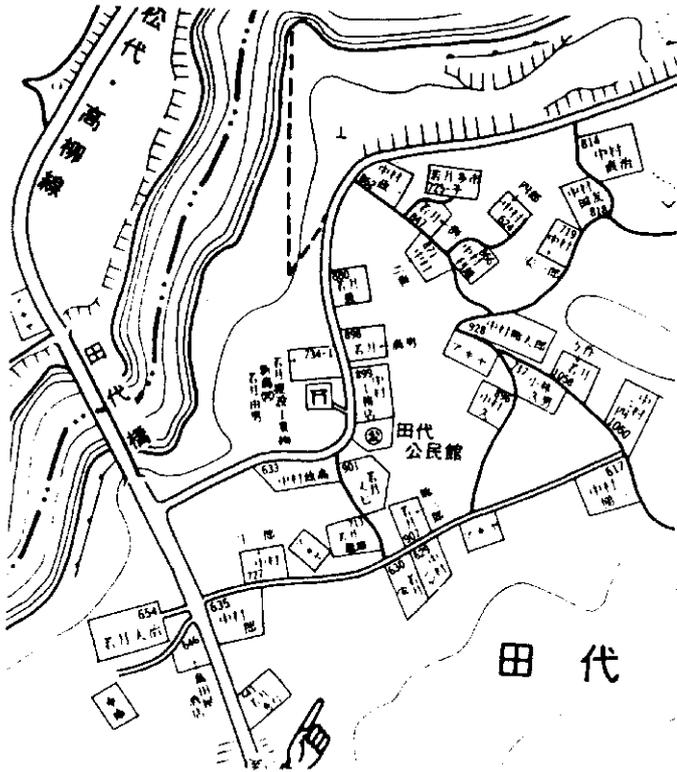
す。
天和の検地帳は、保存がなく
十七年後の元禄十三年に、村の
戸数十二戸、宝暦七年二十八戸
明治九年、三十八戸(二七七八)
最高時五十三戸、現在三十戸に
なりました。

村の経済を昔から大きく支え
たのは織物であつて、明治九年
の記録に、縮布百捨反、代価三
百三十円、米一俵一円十八銭の
時代で一反一五〇日もかかると
言われるから、当時の必死の努
力が見られ、織娘の手織りの旗
が現在でも神社に、保存されて

います。

村のおいたちを詳しく書いて
見ますと、若月のはじまりは、
幸庵、幸内の兄弟からと言われ
るが、詳しく知る人もなく、菩
提寺を尋ねると、松代、松之山
の若月姓は、長命寺の壇下であ
り、一連の関わりを感じるの
であります。住職の本山様からの
紹介で海老部落の郷土史家、石
沢さんを訪ねて見ましたら「海
老の若月から松之山へ六部とし
て出ている」と言われると、田
代の若月姓も、古い経塚(五輪
塔)が建ててあり、仏道に関わ
る共通点が見られ、海老には、
寺跡や古い仏像があるので、海
老部落と深い関係が考えられた
のであります。

「長野県の田川先生の説によ
ると」長野県には、古くは若槻
ノ荘、旧若槻村があり、この地
には、若槻、若月、若林寺の姓
が多く見られるし、昔、越の国
の蝦夷討征は、信濃から行われ
討征後信濃から川下だり、山越
えで移民が行われ、信濃川流域
は信濃の人達で開発されてその
名も信濃川と残つたのであろう
一方、海岸線や平場は、出雲系
民族が海流に乗って北上したと
いわれ町の名も出雲崎にあり又
出雲系で有名な神々の産業文化
の行跡も見られるのでこの地方



は、大まかに二つの民族系統から始つたものと推考される。

中村については、近くの黒姫山の麓、板畑から見張りに当てられたと伝えられ、清水に通ずる通称、秋葉山街道の通行を見張り入口に寄りそつて土着したようだ。詳しく知る人もないが板畑の歴史を見ると、南北朝時代の新田の一族と言われ、義貞戦死後、北朝の足利(上杉)軍に攻められ、魚沼地区から一族逃れて雪深い山谷の地で最後の功勢を固つたが、勝利の見込みなく、仁田万次郎を残し退つた。万次郎を元祖とされており法号は「天昭院殿儀山仁田大居士」とあり、潰滅の運命から姓をかえて、新田を仁田として、世を偲んだのであろう。

この時代に見張りに出されたのか、高柳町や大島村旭地区の中村姓にも同様の説がある。

田代の背後に、標高三四〇米の秋葉山が在り、山頂に二十坪位の削平地があつて、鯖石郷を一眺にする所があります。烽火台、伝え城とも言われるのであろう。

五十米下には「のろつけ(烽火場)」と言う地名があつて、ここには南北三十米位の凹地が自然の様であるが、人工を加えた所も見られ、近くには、緊急

の時隠れ場所になつたのか古い横穴もあり、又村の中には、馬場の沢、的場、木戸口、陳林寺山城にある地名があるので、大なり小なりの山城から集落が始つたのであろう。

山城は、戦略上に使用されたのだから歴史は古いのであるが東頸城郡の唯一とされる正平文書(一三六三)の頃には峰方地区、山平地区の大半が記録がないのは、この地区は、南朝の新田氏を支援していた頃である。

小貫周辺には、魚沼と関わりあるお寺が二ヶ寺も一時留つたと言う事は、境界守備として多くの新田勢が結めて安塚の直撃城の風間氏、(新田の将)と連携していた事が伺えるのである。この時代中魚沼の節黒城下から九戸の百姓を残したのみ、お寺や民家が数百戸脱走した説と関係があるようだ。村の長いあゆみをかえりみ、祖先から遺産とも言うべき歴史を発掘し解明に努力してみました。

私達の時代を書きますと、激動と受難の連続の大きな節目に直面して、皆々様の御協力や、御支援をいただきながらも、小さい村の住民には大きな苦勞が続きました。

昭和三十一年八月には区長他



火災後の仮設住宅

一名、自動車転落死——一瞬にして村の指導者二名を失い、この悲しさも束の間、九月には、村の三分の一を焼く大火で骨を抜かれた思いでありました。南風にあおられ、次から次へと火柱を上げ、周辺の杉林を一なめにして、焼ける時の火勢は、想像出来ないものでした。

電話や自動車のない時代で、半鐘を打って、他村からの応援を待つ状態で、鯖石川からの中継で、私の家の隣で火を喰い止めて頂いたあの有難さを、用水確保に対し、努力して参りました。

復興に対しては、町ご当局をはじめ、地域広く皆々様方に温かなご援助を頂き弁当持つて手伝いなど、今でも頭の下がる思いでございます。

家を建てる壊すを数えると、火災で十五軒、その後十七軒、計三十二軒の新築、移住や建替

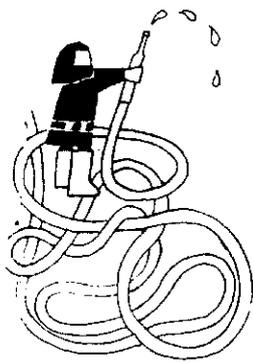
えて、古屋取りこわしの数が三十三軒となって居ります。

又村創立以来の大開発であったダム建設には、土地を愛し、耕地を持つのが何よりの楽しみであった住民に、開発すれば命の綱である、田地を失う——反対すれば開発、発展がないと紛糾が二ヶ年も続き、指導力より地権力の強さがあり、結論に達するに非常に困難があり、部落総会を月に六回も開いた時もあり、心身共に疲れ、農作業など手につかぬものでした。

決定調印するや、転出が続出し淋しさを吹きとばす様に即く工事で、機械の豪音が鳴りひびき、最盛期には、建設会社十六社も入り、苦情や折衝の日々で、住民達の、のどかな話し合いなど見られなかったものでした。今では県道が村に入った事は、何よりの生き甲斐と喜んでいきます。

さて、私達田代を紹介してお別れと言う事でございますが、私共の深い事情をお許し頂き、これまでの多年にわたつて皆様方の暖かいご指導を賜りこの御恩を忘れることなく新しい出発をいたしたいと思ひます。

町民の皆様方の益々のご多幸とお祈り申し上げお別れといたします。



三月六日、新潟市の白山会館において、松代町消防団副団長樋口堅一氏に消防庁長官より永年勤続功労章並びに表彰状が伝達されました。

樋口氏は、昭和二十六年に町消防団入団以来部長、分団長を



松代の樋口堅一氏
消防庁長官表彰を受賞

歴任し、昭和三十九年に副団長の要職につき、三十三年にわたり消防精神の高揚と防火思想の普及等消防の発展に尽力している事が認められ表彰されたものです。

今日も
今夜も

の用心

防災シリーズ 34

春の火災予防運動
始まる
4月1日～7日まで

この運動は、火災が発生しやすい気候となる時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、死傷事故や財産の損失を防ぐため毎年行われています。

火の用心7つのポイント

一、寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。

二、子供はマッチやライターで遊ばせない。

三、風の強いときはたき火をしない。

四、天ぷらを揚げるときはその場を離れない。

五、家のまわりに燃えやすいものを置かない。

六、風呂の空だきをしない。

七、ストーブには燃えやすいものを近づけない。

運動期間 午前7時午後6時に警鐘が鳴ります。

融雪災害に

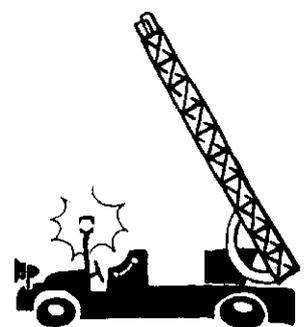
注意しましょう!!

一、雪崩

気温が上がると雪崩が発生しやすくなります。雪崩発生危

ポイント

険箇所の通行等充分注意が必要です。



二、地滑り

地滑りは三月から四月にかけて発生割合が高くなっております。日頃から住宅の周囲の状況に注意して下さい。

三、融雪出水

融雪により出水しやすい中小河川沿いの家屋については、常に水位を監視する。また中小河川が雪に覆われており、子供等転落事故のないよう注意して下さい。

四、その他

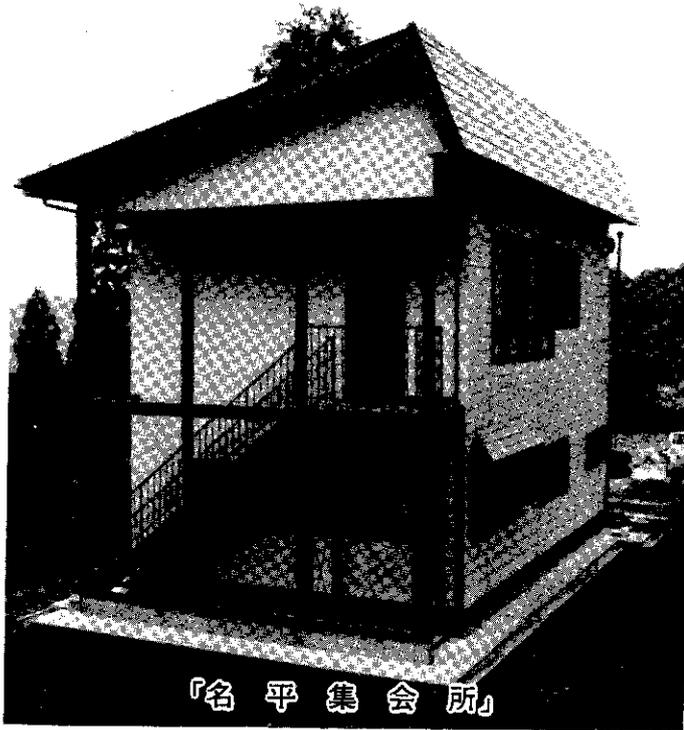
工事現場においては、常に雪崩や土砂崩れの発生が懸念されるので各事業所の責任者並びに作業員の方は、充分注意して下さい。

町に生きる簡保資金

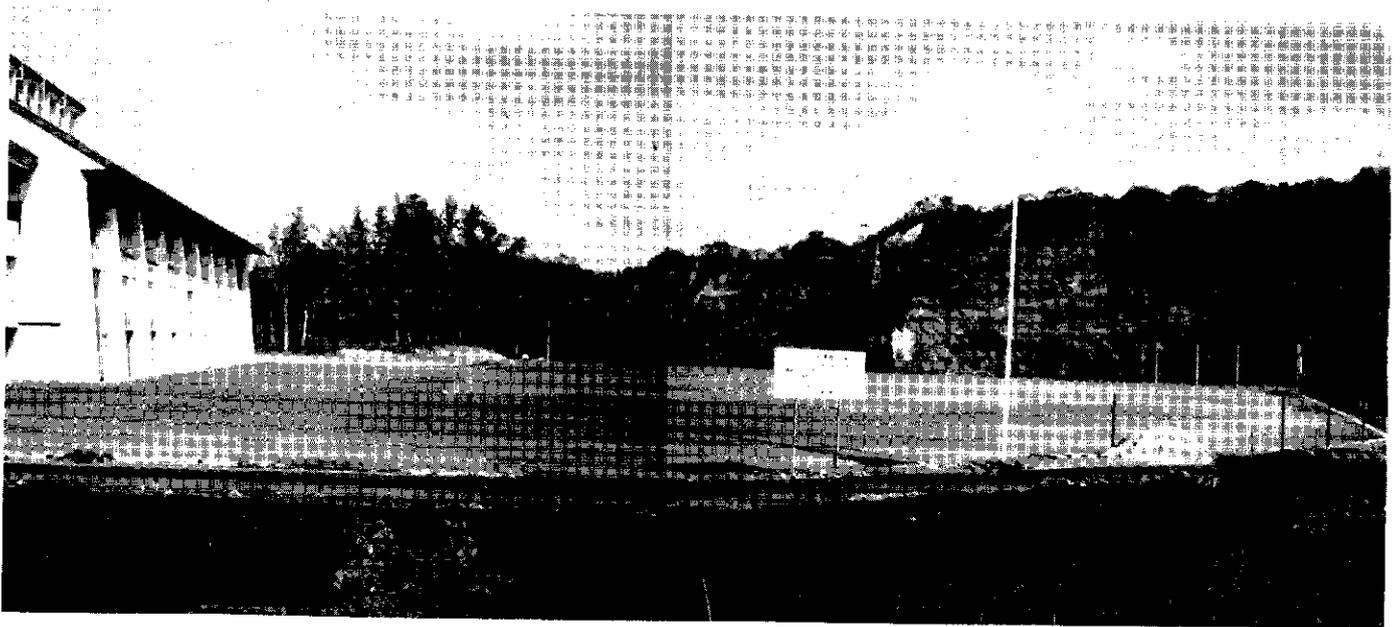
郵便局の簡易保険、郵便年金の保険料や掛金、積立金は、学校や道路をはじめ公共施設の建設に大いに役立っています。

松代町では昭和59年度に一億八千八百七〇万円の融資を受けて、次のような事業を実施しました。

- 町民運動広場建設事業（総合体育館脇）
- 多目的集会施設建設事業（名平集会所）
- 園芸作物集出荷施設建設事業（まつだい農協出荷場）
- 消防施設整備事業（小型動力ポンプ2台）
- 町道改良舗装事業（六、六五八m松代・松之山線外口線）



「名平集会所」



整備された 町民グラウンド

戸籍の窓口

二月受付分

げんきなよい子に（誕生）

室岡浩二 父茂人 母和代

（二男・仙納・宮の脇）

佐藤洋平 父徹夫 母和美

（長男・千年・徳左衛門）

関谷英美 父一秀 母津八子

（二女・菅刈・屋和田）

柳 雅士 父明男 母昌子

（二男・孟地・紺屋）

齊木一央 父正孝 母紀子

（長男・中子・しも）

柳絵里香 父茂 母理恵子

（長女・犬伏・惣せん）

鈴木宏美 父裕之 母八重子

（長女・松代・利乃屋）

ご冥福を祈ります（死亡）

室岡ヨカ 67歳 松代 新宅

中村元二 75歳 松代 中西屋

牧田弥市 82歳 峠 新宅



文芸



短歌豪 雪

草野和作

たけを越す雪下しつと妻とわれ
遠住む子らのひたに想わる

午後の雪はげしくなりぬスコッ
プをにぎる軍手の指先冷ゆる

大屋根の雪下し終え息つく夜テ
レビはまたも大雪つげる

ブルドーザーにけずりとられし
雪下に水音聞けば春はこいしき

雪洞より細き月見え雪やめば青
く童話の世はひろがりぬ

ようやくにもどりし青空雪原を
生徒ら声あげスキーに乗りゆく

しづみ句会

寒灯や直江津駅に旅終わる
雪しまき一つ部落をうばいけり

静舟

雪おろす人に声かけ小路ぬけ
雪割草冬陽を追いて鉢移す

公明

雪の道確かめ確かめ棺運ぶ
春近し洪海川より霧のぼる

昌弘

雪晴れや嫁いきいきと洗濯す
行き交いの人に明るさ春立ちぬ

八千代

榎加え炉語りはずむ女たち
穏やかな陽ざし授かる春立つ日

六花

春立つも退院の日の定まらず
仮名文字の孫の賀状が喜ばれ

淡水

鶏足山光輝き寒あける
雪やけの顔黒々と配達夫

立石

どの家も大水柱下げ茅庇
小豆がゆもう一碗とせがむ孫

常仙

アルバムを開けば温し春炬燵
雪もよい静寂戻る留守居酒

静風

晩酌を断てばたちまち貴い風邪
風邪声の電話が風邪を見舞いけ

枯水

どどの火北の畑に皆落ちぬ
保育園に豆撒く八十翁かな

一元

へら跡の裁板机に雪便り
ふと覚めてまたの吹雪に寝もや

きく代

豆を撒く七十翁が年男
南国の梅の便りを人づてに

記沙

二新月や戸毎の門の雪の高
新雪や白と黒との朝の景

紅茶

ドンドの火遠くて拝む老母かな
除雪車の音のみありて吹雪おり

悠歩

春立ちぬ漸く雪のおさまりて
八帖間笑いにぎわうカルタ会

炳史

立春の陽射しはあれど雪深し
口説き声受話器が知らず雪の高

美根

そそくさと足速めさす空ツ風
土工らをとじ込めいたり寒の雨

煙

つまづきて着ぶくれの身を一人
恋猫のそしらぬ貌で日浴びおり

鐵堂

沈丁花日醒めし彩の紅仄か
木瓜一輪ほころぶほどに春浅し

耕山

春浅し今朝も地ざくら雪のせて
寒の雨出稼ぎ夫より長電話

折人

襟巻に膝をくるみて講話聞く
雪どけや日ざしをまとう干し山

耕人

着
野兎の足跡つづく雪の果
幼な子の雪ぐつの跡またぎ越す

ふさ女

月日

園芸一口メモ

松代園芸愛好会

樹形のいろいろ

(7) 懸崖

断崖絶壁に育った樹木が、長年風雪やなだれの重圧で幹や枝が傷つきながら岩肌にしがみついてたれ下がっている感じの姿です。なお、下垂した樹心が鉢の底ぐらいのものを「半懸崖」といい、それ以上に下垂しているものを大懸崖またはふつつ懸崖と呼んで区別しています。

根張り
片根張がふつうで、八方根張りには必要ありません。

幹

立ちあがり斜幹のようで、立ちあがりからすぐ屈曲してたれ下っているのがよく、ゆるいカーブは不自然といえましょう。

枝

ジンになった枝は、切り取らずに残すようにすると風格がでます。全体のバランスをとるために、元枝や屈曲部をおおう枝は大切に生かします。

樹冠

生命力が樹冠に集中している感じをもたせる配慮が必要です。樹心の小枝は上向きにします。

懸崖にむく樹種

クロマツ、ゴヨウマツ、ニシキマツ、エゾマツ、カエデ、ヤナギ、サツキ、ベニシタン等です。

